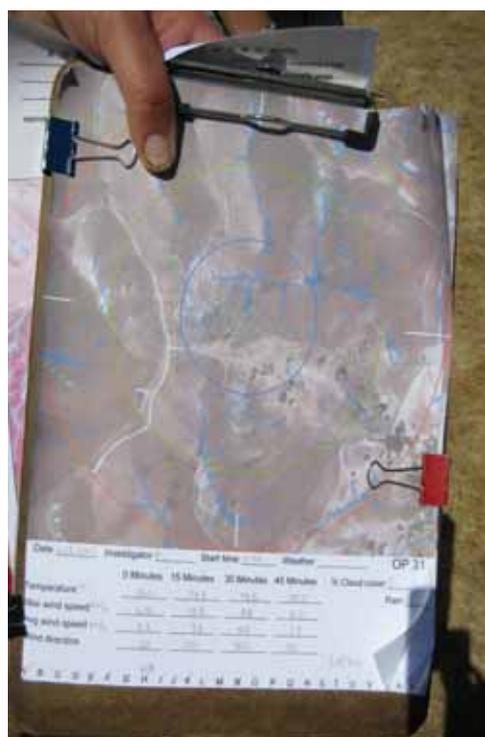


風力発電施設が鳥類に与える影響と その調査方法の検討会

むつ小川原ウィンドファーム
&
三沢市公会堂

2008年10月11～13日



検討会のしおり



< 背景 >

国内では、風力発電施設が鳥類に与える影響について、影響評価の基礎となるような系統的な調査がほとんど行われていません。この原因として、標準的な調査方法が確立、普及されていないという技術的な問題が大きなネックとなっています。各地で影響調査が実施され、鳥類への影響緩和が行われるための基盤としてこの技術的問題を解決するためには、鳥類への影響に関する調査方法について広く普及する必要があります。

< 目的 >

各地で影響調査が実施されるための基礎知識として、鳥類への影響に関する調査方法について米国で行われている調査方法を参加者の皆さんに習得、実践していただきます。また、習得した知識については地元へ持ち帰り、普及していただくことを期待しております。

標準的な調査方法の確立という技術的問題を解決するために、鳥類への影響に関する調査方法について米国で行われている調査方法の導入と、その国内における適用可能性や方法論を参加型のワークショップで検討します。なお、その結果は、野鳥保護資料集26にて調査マニュアルとして示します。



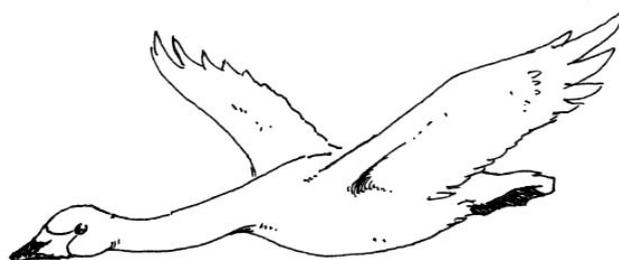
主催：（財）日本野鳥の会
共催：エコパワー（株）
協力：三沢野鳥の会
NPO法人おおせっからんど
助成：地球環境基金

<参加者氏名>

- ・山田三夫
- ・星 英男
- ・林 吉彦
- ・高田令子
- ・佐々木宏
- ・香川正行
- ・市川雄二
- ・石橋知可子
- ・松田久司
- ・古川 博
- ・津曲隆信
- ・安藤一次
- ・麦沢 勉
- ・関下 斉
- ・橋川小幸里
- ・松本匡司
- ・小坂克己
- ・武田信吾
- ・後藤英理子
- ・Shawn Smallwood
- ・油田照秋
- ・古南幸弘
- ・浦 達也
- ・手嶋洋子
- ・萩原洋平
- ・鈴木弘之
- ・境 瑞紀

<所 属>

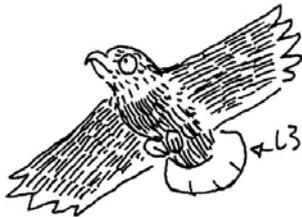
- (日本野鳥の会・札幌支部)
- (日本野鳥の会・室蘭支部)
- (日本野鳥の会・道南檜山支部)
- (日本野鳥の会・根室支部)
- (日本野鳥の会・宮古支部)
- (日本野鳥の会・福井県支部)
- (日本野鳥の会・三重県支部)
- (日本野鳥の会・愛知県支部)
- (日本野鳥の会・愛媛県支部)
- (NPO法人おおせっからんど)
- (三沢野鳥の会)
- (三沢野鳥の会)
- (NPO法人おおせっからんど)
- (NPO法人おおせっからんど)
- (エコ・パワー株式会社)
- (電源開発株式会社)
- (財団法人日本気象協会)
- (東京海上日動リスクコンサルティング株式会社)
- (東京海上日動リスクコンサルティング株式会社)
- (講 師)
- (通訳スタッフ・北海道大学環境科学院)
- (スタッフ・財団法人日本野鳥の会)
- (スタッフ・財団法人日本野鳥の会)
- (スタッフ・財団法人日本野鳥の会)
- (スタッフ・財団法人日本野鳥の会)
- (スタッフ・財団法人日本野鳥の会)
- (スタッフ・財団法人日本野鳥の会)
- (スタッフ・北里大学獣医学部)



風力発電施設が鳥類に与える影響と その調査方法の検討会

in

むつ小川原ウィンドファーム



スケジュール

1日目 <2008年10月11日(土)>

- 13:30 JR三沢駅集合 ~集合後、空港に立ち寄り六ヶ所村方面へ~
- 14:40 エコ・パワー(株)むつ小川原ウィンドファーム到着
- 14:45 ファーム内のレクチャールームに移り趣旨説明、日程確認
講師・自己紹介
- 15:15 風力発電の現状や未来について -エコ・パワー(株)-
- 16:45 風車と野鳥の調査について - (財)日本野鳥の会-
- 17:05 ウィンドファームにて風車を見学
- 17:40 三沢市へ向け出発
- 18:40 三沢シティホテル到着
- 19:00 懇親会
- 21:00 各自自由

スケジュールは予定です。当日予告なく変更することもありますのでご了承ください。また、全日程とも雨天決行いたします。

2日目 < 2008年10月12日 (日) >

- 8:00 ホテル出発
- 9:00 六ヶ所村風力発電所見学
- 9:30 むつ小川原ウィンドファーム到着
- 9:45 室内にて調査方法の学習 (死亡率や衝突率の測定方法、死体のサンプリング方法、死亡数の予測、死亡率計算におけるバイアス要因の検出方法など)
- 12:00 昼食
- 13:00 野外にて調査方法の実習 (死亡率の測定方法、死体のサンプリング方法、死亡率計算におけるバイアス要因の検出方法など)
- 15:30 休憩
- 16:00 室内にて調査方法の学習 (死亡率計算におけるバイアス要因の除去方法、野外での鳥類の観察方法など)
- 17:00 講習終了。三沢市へ向け出発
- 18:00 三沢シティホテル到着。各自にて夕食、自由行動



3日目 < 2008年10月13日 (月) >

- 5:30 ホテル出発 (一度ホテルに戻るので、必要品のみ持参)
- 6:00 仏沼に到着 ~ 到着後仏沼について学ぶ ~
- 6:10 野鳥観察
- 6:40 講師による野鳥観察方法の説明
- 6:50 観察調査実施
- 7:10 まとめ
- 7:20 仏沼出発
- 8:00 ホテル到着後朝食
- 9:15 チェックアウト終了
- 9:25 三沢市公会堂第8集会室集合
- 9:30 国内向け検討会開催 ~ 古南より挨拶
- 9:35 国内調査事例発表 - 高田令子氏 -
- 10:05 国内調査事例発表 - (財)日本野鳥の会
- 10:25 休憩
- 10:30 グループディスカッション
- 11:00 ディスカッション内容の発表
- 11:45 講師より全体について講評
- 12:00 会場にて昼食
- 13:00 三沢駅前にて解散

< 宿泊先 >

三沢シティホテル (三沢市中央町2丁目1-1)

TEL0176-52-7777/FAX0176-52-7770 <http://www.misawa-cityhotel.com>

< 懇親会日時・場所等 >

10月11日 19:00~21:00

寿司割烹 福水 (三沢市中央町2丁目3-7)

TEL0176-53-8167

参加費：お一人様3000~4000円程度いただきます。

< 持ち物について >

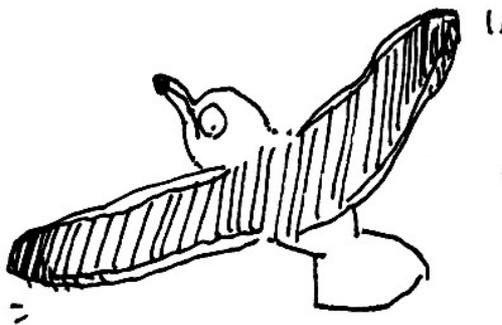
・ 双眼鏡、バインダー、ヘルメット・・・持参いただけなかった参加者には貸し出いたしますが、数に限りがあるので交代で使うことをご了承ください

< 担当 >

(財)日本野鳥の会自然保護室：古南幸弘・浦 達也

TEL03-5436-2633 / FAX03-5436-2635 / Eメール ura@wbsj.org

当日のみ緊急用携帯電話：(古南)080-1135-3759/(浦)090-7649-6651)



< 謝辞 >

本検討会を実施するにあたり、多くの方にご協力をいただきました。ここに、心より感謝の意を表します。エコ・パワー(株)には会場の提供をこころよくお引き受けいただきました。三沢野鳥の会とおおせっからんどの皆様には、開催にあたりいろいろとご協力いただきました。地球環境基金からはこの活動へ対して助成いただきました。最後になりましたが、検討会にご参加いただいた皆様にあらためて深く感謝いたします。



Google mapより